

公表

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果

事業所名 **デイジーくらぶ**

公表日 令和 7年 2月 25日

利用児童数 4

回収数

4

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	3			1		屋外では駐車場や近隣の公園を活用しています。また、夏休みにはプールを設置し、水遊びを楽しんでいます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	4					重要事項説明書の説明で周知を図ります。今後も外部研修やWeb研修等を活用したり、内部研修を充実して、専門性の向上に努めます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	3			1		建物内はバリアフリー化されています。子どもたちの特性を考慮し構造化に努めるとともに、マークや絵カードの掲示により、わかりやすさを図っています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	4					開始前・終了後の掃除・消毒を実施し、整理整頓に努めています。また、スペースを確保し、動きやすく、安心・安全な環境づくりに努めています。
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	4					今後も外部研修やWeb研修等を活用したり、内部研修を充実して、専門性の向上に努めます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	4					少人数による取り組みとなるため、子どもたちの声を取り入れながら、取り組んでいます。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	4					毎日の活動終了後のミーティングを重ね、アセスメント・モニタリングを実施し、ケース会議の開催で共有化を図っています。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	4					お迎えの際の今日の様子の報告やモニタリングを通して、保護者の方と共有化を図っています。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	4					毎日の活動終了後のミーティングを重ね、アセスメント・モニタリングを実施し、ケース会議の開催で共有化を図っています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	3			1		少人数の個別対応を主体に、子どもたちの状況に応じた取り組みを行っています。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	2			2	普段できない貴重な体験をさせてもらっていると思います。	主に土曜日利用のため、通常は幼保に通園されており、実施していません。
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	4					契約時に説明し、変更があればその都度説明を行っています。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	4					モニタリングで聞き取りを行い、検証しながら行っています。また、お迎えの際に活動の様子をお伝えし、要望等の聞き取りを行っています。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	2			2		今後、必要に応じて検討していきます。また、市内の他事業所との連携を図っていきます。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができてきていると思いますか。	4					送迎時のやりとりや連絡帳を通じて、共有化を図っています。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	4					モニタリングで聞き取りを行い、検証しながら行っています。今後、モニタリングの充実を図っていきます。
	17 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。			1	3		主に土曜日利用のため、通常は幼保に通園されており、今後必要に応じて検討していきます。
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	4					必要に応じて面談を実施し、状況の共有化を図るとともに、ケース会議等でスタッフ間でも共有化を図っています。また、モニタリングの充実を図っていきます。
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	4					送迎時のやりとりや連絡帳を活用しています。広報紙やHPで活動の様子をお知らせしています。
	20 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	4					広報紙「Daisy」を定期的に発行し、HPの「活動日誌」の更新に努めています。
21 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	4					契約時に個人情報取扱同意書を締結し、その遵守に努めています。情報の共有化に際しても、事前に説明し、事前に了解を得ています。	

非常時等の対応	22	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	1			3		各種マニュアルを策定しています。随時見直しを行い、更新に努めています。今後、保護者の方への周知に努めます。また、インターネットからの情報収集を図っています。
	23	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。				4		AED実技研修を年1回実施し、火災・津波など、災害の状況に応じた避難訓練等を実施しています。今後、保護者の方へ実施内容について周知に努めます。
	24	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3			1		安全計画を策定し、各種マニュアルも整備しています。外出や行事の際は事前にお知らせし、安全に配慮した取り組みをしています。
	25	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	3			1		契約時に緊急時の対応を説明し、支援計画の定期的な見直しの際にも、送迎や個別の対応について説明しています。
満足度	26	こどもは安心感をもって通所していますか。	4				子どもから否定的な発言を聞いたことがないため、安心していと思います。	安全な取り組みに配慮しながら、行事や企画も子どもたちの状況に合わせて取り組んでいます。
	27	こどもは通所を楽しみにしていますか。	4				家族だけでは与えることが出来ない機会があるため、楽しんでいます。	今後も「一人ひとりにちばんを」をモットーに取り組んでいきます。
	28	事業所の支援に満足していますか。	4					ミーティングや内部研修の実施、外部研修への参加を行い、スタッフのスキルアップに努めています。